



特集 地域の宝 ホップの可能性

市報よこて

No.310 [2018年(平成30年)10月1日号]
発行/横手市 TEL: 0182-35-2111(代)

編集/総務部秘書広報課 〒013-8601 横手市中央町8番2号 TEL: 0182-35-2162 FAX: 0182-35-2221

ホームページ 横手市役所

検索

信頼のTKC会計人 税理士法人イソネット

税に関する難しいお悩みは「税のプロ」にお任せください!

個人向け 相続税 申告対策	法人向け 特例事業承継税制 支援 <small>自社株100%贈与でも実質負担ゼロ</small>
-----------------------------	--

●生前にできる相続税対策は? 税に関する手続き・疑問の解消を
●大切な家族を争わせたくない 実務経験豊富な
●どんな場合に相続税がかかるの? 税理士がお手伝い
●株式にかかる贈与税や相続税は? いたします!
●相続にかかる手続きが大変

ひとりでお悩む前に、是非ご相談ください!

秋田横手事務所 **0120-260-560** 受付時間 平日9~17時
〒013-0051 秋田県横手市大屋新町字大平593-1

税理士法人イソネットは <https://isonet.tkcfn.com>
「経営革新等支援機関」です。イソネット 検索

宴会 松茸 会席コース **6,800円**
飲み放題付 **2,000円**

秋祭 期間◆10月31日まで

宿泊 飲み放題付 1泊2食付コース **11,000円**
15畳和室宿泊 **ホッカリ!**
8名様以上から承ります
土、休前日+2,000円

さわやかなおもてなし 横手プラザホテル
プラザ予約センター0182-32-7777
秋田県横手市駅前町7番1号

秋のくらふと散歩

平成30年11月3日(土・祝)~11月4日(日)9:30~17:00
秋田ふるさと村 工芸展示館 入場無料

秋田県内のハンドメイド作家12名が、作品を展示販売します。
芸術の秋、あなたのお気に入りを探してみませんか。

秋ふるさと村 Kamakuland 秋田県横手市 **0182(33)8800(代)**
〒013-0064 横手市赤坂字富ヶ沢62-46
●営業時間/9:30~17:00 ●秋田自動車道 横手IC.すぐそば
●JR横手駅東口より路線バスで15分
秋田ふるさと村 検索 Facebook, Twitterも見てね!

~わたしの想い~ 『エンディングノート』
に書き記してみませんか?

今までの人生を振り返り
いつかは迎える最後のために
大切にしてきた人々への
メッセージ

事前相談された
お客様に
差し上げております。

★誰にでも訪れる『もしも』(if)のために
if共済会 入会者募集中! (入会金1万円 月会費なし)
★国家公務員共済組合連合会(KKR)特約店
★日本郵政(JP)セレモニーサービス実施店
○詳しい特典内容は下記までご連絡下さい○

経済産業大臣認可 全日本葬祭業協同組合連合会 加盟

メモリアルホール **しおん**
《金勝堂葬祭会館》
金勝堂 〒013-0031 横手市鍛冶町3-1
0182(32)5115
※年忌法要などの準備や相談もお気軽にお申し付け下さい。お気軽にお問い合わせ下さい【24時間受付】



特集

地域の宝

ホップの可能性



ホップの産地 横手

ビールの原料の一つ『ホップ』は、ビール独特の香りと爽やかな苦みをもたらします。さらに雑菌の繁殖を抑え、ビールの腐敗を防ぐ効果もあります。こうしたビールづくりには欠くことのできないホップが、ここ横手で生産されていることをご存じでしょうか。その中心となるのが、大雄地域に拠点を構える『大雄ホップ農業協同組合（以下、大雄ホップ農協）』。現在、秋田県内唯一のホップ農協として活躍しています。

長年の努力により、平成29年度、横手産ホップは市町村別で生産量全国一に輝きました。今年6月、横手市とキリン(株)は連携協定を締結。農業や観光といった産業の活性化に連携して取り組んでいきます。

ホップにかけた

生産者の思い

大雄地域でホップの栽培が始まったのは、米の減反政策がきっかけでした。当初は、さまざまな試練と失敗の連続でしたが、ホップ農家たちの努力により着実に地盤を固め、平成元年にはホップ生産者数が130戸、生産量も142トにまで増加しました。しかしその後、高齢化や担い手不足などにより、生産者数は減少。ホップの存続をかけ、新たな取り組みが求められるようになりました。こうした中、昨年度からキリンビール(株)と大雄ホップ農協、横手市、そして民間有志の団体『よこてホッププロジェクト』が連携し、地域活性化に向けた取り組みがスタートしました。

今回の特集では、長年に渡ってホップを守り続けているホップ農家の思いと、横手産ホップを未来につなげ、地域活性化を目指す官民連携の取り組みを紹介します。

組合設立当初の
ホップ生産風景



手散布による防除(昭和47年)



初めてのホップ収穫風景
(昭和46年)



出荷されるホップ(昭和47年)



収穫されたホップは山積みになされ、乾燥施設へ運ばれます

横手のホップを 未来につなげるために



ホップの魅力発信

キリンビール(株)さんと一緒に活動をスタートしてみても、ホップに興味を持つ方が意外にもたくさんいることに驚きました。就農を希望する若い方もおり、これまでにない動きを大変うれしく思います。横手産ホップの魅力を存分に発信し、現役のホップ農家さ



大雄ホップ農業協同組合
課長補佐 佐々木 安子さん

んがやりがいを持って活躍できるような体制を整えていきたいと考えています。少し前までは旧太田町などでも盛んにホップが栽培されていましたが、今は横手市と大館市のみになってしまいました。今年5月に大館市のホップ農家さんが私たちの組合に加入したため、大雄ホップ農協が県内唯一の組合となり、大きな責任を感じています。この取り組みは始まったばかりです。横手産ホップを未来につなげるために、地域の皆さんと一緒に盛り上げていきたいと思っています。

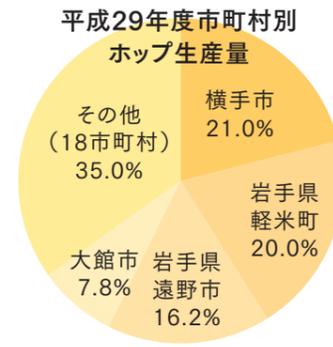
ホップに人生をかけて
大雄地域でホップを生産するきっかけとなったのが、昭和45年に始まった減反政策でした。大きな不安があったものの、ホップに希望を見出した先人たちの熱意により、昭和46年、大雄村ホップ組合が設立されました。手探りで始めたホップ栽培だったそうで、当時の先人たちは血のにじむ努力をし、ホップ生産の基礎を固めてくれました。キリンビール(株)さんの多大な

ご指導やご支援と、先人たちに続いたホップ農家のおかげで、横手市は国内有数のホップ産地になるまでに至りました。本当に組合員の皆さん、そしてキリンビール(株)さんには感謝の思いでいっぱいです。
昨年から動き始めた「官民連携のホップを通じた地域活性化」の取り組みのおかげで、大雄地域が活気づいていることをうれしく思います。ホップが観光資源になること、ホップの魅力積極的に伝える必

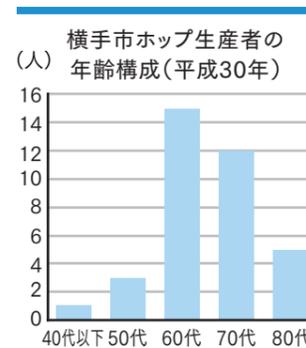


大雄ホップ農業協同組合 組合長
全国ホップ連合会 会長

皆川 廣太 さん



要があることなど、いろいろなことに気付かされました。これからは新しいことにも挑戦し、先人たちが築き上げてきた日本一のホップ産地を、全力で守り続けていきます。



横手産ホップが抱える課題

- ホップ生産量の減少(ピーク時の約3分の1)
- ホップ農家の高齢化と担い手不足

	ピーク時 (平成元年)	平成 29年
生産者数	130戸	39戸※
生産量	142t	56t

※耕作を委託している方を除く

長年に渡って横手産ホップを生産し、守り続けている、大雄ホップ農協の皆川組合長と事務局の佐々木課長補佐に話を聞きました。

日本一の ホップ産地を 守り続けていく



自分のホップを全国に届けたい

鈴木 孝彦 さん (31歳)



4年前に東京から戻ってきました。子どものころからホップ畑は目にしており、ずっと興味を持っていました。実家で春菊を栽培しながら、大雄ホップ農協さんの計らいで、ホップ栽培をやらせてもらっています。

ホップは種類によって香りが全く違い、ビー

ルの味も変わってきます。自分で育てたホップが、ビールという形で全国の人に届けられる事がとても魅力です。これからは、ビールに合う地元野菜を見つけて栽培したいと思っています。そして年間を通してできる農業のスタイルを自分なりに見つけていきたいです。

攻めのホップ農家を目指しています

小棚木 裕也 さん (26歳)



以前は農業にあまり興味がありませんでした。でも本格的に農作物を育ててみると、手をかければかけるほど、立派に成長し期待に応えてくれることが分かり、農業の面白さにどんどんのめり込んでいきました。今は実家がホップ農家であったことを誇りに思います。

旧大雄村の『村の花』はホップです。ここ大雄地域のためにもホップを守っていかなければなりません。若いからこそ言える意見、持っているアイデアがあります。地元の農家さんと一緒にホップで地域を盛り上げ、『村の花』を守っていききたいと思います。

横手産ホップを未来へつなげ、

市民が誇れるワクワクした街へ



よこて
ホッププロジェクト 代表
首藤 郷さん

東京都出身。平成26年に横手市へ移住。株式会社こめたびの代表でもあり、農家米の直送や、秋田を旅するイベントなどを企画。秋田の良さを県外に伝える活動を精力的に実施。

ホップに興味を持ったきっかけは、夏のホップ畑に驚いたことです。5歳にもなる棚に実ったホップから柑橘系の香りがしてきた時、これは産地巡りツアーができるかと確信しました。そして横手産ホップを使った『キリン一番搾りプレミアム』の香りに感動し、一気に興味を持ちました。

キリン株の須賀さんとの出会いや、ホップ農家さんにお会いして「横手からホップをなくしたくない」という熱い思いを聞くうちに、市民としてもホップを盛り立てたいと思いついて、『よこてホッププロジェクト』を立ち上げました。

主な活動は、ホップ畑で収穫間近の穂花を見ながらビールで乾杯する『ビアツーリズム』

人とホップをつなげたい



大雄小学校のグリーンカーテン

『ム』や、市民にホップを身近に感じてもらうための『グリーンカーテン』などです。ホップは農産物というだけでなく、食と人をつなげる観光コンテンツとして貴重な地域資源だと考えています。

ホップを通じてワクワクする取り組みが増え、自分たちの手で『住みたいまち』をつくらっていく機運がより広がってほしいなと思っています。

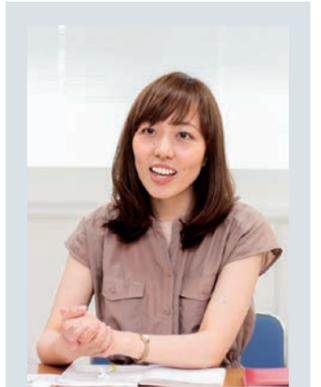
ホップは、ビールに華やかな香りや爽やかな苦みをもたらす、ビールに欠かせない原料で、『ビールの魂』と呼ばれています。最近では、日本産ホップならではの香りが、多くのクラフトビール生産者に注目されており、ワクワクするビール文化を創っていくものになるのでは、と感じています。また、美しいホップ畑は、観光資源となる可能性を秘めていますし、ホップそのものにはさまざまな健康効果があることも研究で明らかになっています。生産している地域も限られ、大変貴重な日本産ホップですが、この『宝物』の存在をまず地元の方々に知っていただきたいと思っています。

ホップの魅力を伝えたい



ホップの乾燥施設を視察する観光客

生産者の皆さんのおかげで、全国においておいしいビールを届けることができている、本当に感謝しかありません。ホップ生産における課題はありますが、生産者の皆さんや地域の皆さんと連携し、持続可能なホップ生産地の確立と、ホップを通じた地域の活性化に向けた取り組みを続けていきますので、どうぞよろしくお祈りします。



キリン株式会社 CSV戦略部
絆づくり推進室
須賀 香菜美さん

福島県出身。平成23年、キリン株式会社に入社。営業職を経て、『健康』『地域社会』『環境』という3つの社会課題に取り組むCSV戦略部へ異動。横手産ホップの担当として活躍中。

ホップがビールになるまで

ビールの泡立ちを良くし、ビールを澄んだものにする効果があるホップ。世界約30カ国で80種類を超えるホップが作られており、横手市では『キリン2号』『かいこがね』という品種を栽培しています。ホップがどのように成長し、収穫され、ビールになるのか紹介します。



熟成の終わったビールから酵母やたんぱく質を取り除き、缶や瓶に詰めてできあがり!

9 ろ過・パッケージング



温風を吹き込み、水分9%以下まで乾燥させたホップを袋に詰めて出荷。ペレット加工場で小さい塊にしてビール工場へ送られます。

7 乾燥・出荷



8月中旬～9月上旬にかけて行われ、ホップ棚からつるごと鎌で刈り取り、乾燥施設へ運ばれます。

5 収穫



6月中旬～下旬頃、棚上部に届いたつるが風折れなどしないように、ホップワーカー(高所作業車)を使ってつるをワイヤーに巻きつけます。

3 つる巻き



ホップのつるは株から無数に伸びてきますが、良いつるを4～5本選んで糸に絡ませ、他のつるは処理します。

1 選芽・つる上げ



細かく砕いた麦芽と温水を混ぜ合わせ、でんぷん質を糖分に分解します。これらろ過した麦汁にホップを加えて煮沸し、香りと苦みを付けます。冷やして酵母を加えて発酵させ、貯蔵し熟成させます。

8 仕込・発酵・貯蔵



摘花機から選別機にかけられ、穂花と一緒にベルトコンベアから流れてきた葉や茎、枯れた穂花などをさらに手作業で取り除きます。

6 摘花・選別



ホップは毛花と呼ばれるはげのような花を咲かせます。これが成長して穂花となり、この部分がビールに使われます。穂花は雌株にしかならず、穂花の中にはルプリンという黄色い粒が入っていて、これが香りや苦みのもとになります。

4 毛花(左)と穂花(右)



5月下旬～6月上旬頃、つるの先端が伸びて隣のつると絡まるのを防ぐため、3輪ほどに伸びたつるを下げます。この作業を行わないとホップ棚上部だけが厚くなり、収量に大きく影響します。

2 つる下げ

ホップの栽培と収穫を体験してみよう

小棚木 夕音さん(大雄小4年)

とても楽しい収穫でした。ホップの中の黄色い『つぶつぶ』がビールに使われることを初めて知りました。僕たちの地域に、こんなすごい宝があることをうれしく思います。



佐々木 海里さん(大雄小4年)

自分たちで育てたホップが日に日に成長していくのを見てとてもうれしく思いました。香りは苦かったけれど、かわいい形だと思います。これからもホップを大切にしていきたいです。



ホップ畑で乾杯

よこてビアツーリズムは、ホップを栽培している横手ならではの特別な体験ツアーです。今年は秋田市内から60人が参加し、横手の旬な野菜をつまみに、ホップ畑の中で乾杯しました。その後会場を移し、横手市のホップを通じた取り組みについて学び、最後は横手産の食材を使ったランチでまた乾杯。ホップの魅力が満載の、観光資源としての可能性を秘めた企画です。

初めて触れるホップ

グリーンカーテンプロジェクトは、横手にホップがあり、それが地域の宝であることを知ってもらうための取り組みです。地元大雄小学校の児童は、横手の農業や食文化について学ぶとともに、ホップ生産者と一緒にホップを栽培し収穫を体験しました。

動き始めたよこてホッププロジェクト

よこてホッププロジェクトでは、地元小学生への体験授業や観光向けの体験型ビアツーリズムなどを企画し、ホップの魅力を市内外へ発信しています。

『よこてビアツーリズム2018』のドローン動画はこちらから



よこてビアツーリズムに参加してみよう

山影 典子さん 高柳 聡美さん(秋田市在住)

初めてホップ畑を見ましたが、つるの高さに驚きました。横手のおいしい野菜も食べられて、地産地消の良い企画です。抽選でこのツアーに当たって、本当にラッキーです。



斉藤 正明さん(秋田市在住)

横手市でホップを栽培しているとは知りませんでした。ホップ畑の中で乾杯できるなんて、貴重な経験です。これからは横手のホップ畑を思い描きながらビールを飲みたいと思います。





ホップを知ると、 ビールがもっと おいしくなります



キリンビール株式会社 秋田支社
支社長 栗原 伸之さん

大雄ホップ農協
さんとは、設立当初から約半世紀に渡って契約栽培を続けさせていただいております。常に良質のホップを生産していただき、本当に感謝申し上げます。
現在、日本産ホップの生産量がピーク時に比べて大幅に減少しています。新しいビール文化を築く上で欠かせない日本産ホップを守るために、我々キリンビール(株)は、日本

産ホップの価値を高め、ホップを通じて地域の活性化を推進する取り組みを進めています。「ホップを知ると、ビールがもっとおいしく、楽しくなる」をモットーに、日本の新しいビール文化の発展に貢献していきたいと考えています。
今年2月、大雄小学校で実施したグリーンカーテンプロジェクトの発表会に出席した際、児童からお礼の言葉が詰まった文集を頂きました。この時は感激もひとしおで、文集はわが社の宝として大切に保管しています。これからも横手産ホップの発展、地域の活性化のために協力してまいります。



横手市 KIRIN 横手産ホップを通じた 連携協定を締結



キリン株式会社 野村 隆治 執行役員と高橋市長

今年6月、大雄地域のホップ農場で「横手産ホップを通じた地域活性化に関する連携協定」を締結しました。この協定により、新規就農者の確保や受け入れ体制の整備、ホップを核とした食や農業、観光といった産業の活性化に連携して取り組むこととなります。



大雄地域でホップの栽培が始まってから47年。ホップ農家の皆さんは、共に力を合わせ幾多の苦難を乗り越えてきました。生産者の高齢化や後継者不足など課題はありますが、ホップの持つ「魅力」と「可能性」を次の世代に伝えるため、これからもホップを守り続けます。

初の投票総数2万票超え



9月1日・2日の2日間、『横手やきそば 四天王決定戦2018』が開催されました。一般公募の覆面審査員によって選ばれた10店舗が出店。今年も岡山県『ひるぜん焼きそば』をゲストに迎え、1万2千食以上を振る舞い、多くの来場者でにぎわいました。

救急を知る一日



9月の救急医療週間にちなみ、9月8日、『救急フェア・救急のつどい2018』が秋田ふるさと村で行われました。会場では心肺蘇生体験や消防職員による啓発演劇などが行われ、来場者は万が一に備える知識を楽しく学んでいました。

明治から続く伝統行事



9月15・16日、浅舞八幡神社祭典が行われました。15日の宵祭りでは、豪華な飾りと人形を載せた各町内の山車が勢揃い。辺りはすり鐘や笛、太鼓が奏でお囃子の音に包まれました。フィナーレには花火が打ち上げられ、見物客の目を楽しませました。

特産のいものこを楽しむ



9月16日、『第32回いものこまつり in 鶴ヶ池』が行われ、多くの来場者が特産のいものこ汁に舌鼓を打ちました。また、いものこを積み上げて高さを競う全国いものこピラミッド競技大会や多彩なステージショーもあり、会場は熱気にあふれていました。

地域に愛される20年目の花畑

今年で20周年を迎えたたいゆう緑花園で、9月1日、『パノラマフェスタ』が開催され、多くの家族連れでにぎわいました。この日は、たいゆう保育園児のオープニングダンスで幕開け。押し花体験や写真講習会など多彩なイベントが行われ、来場者はラベンダーやサルビアなど約2万5千株の花畑に見入っていました。



横手球児、目指すぞ甲子園！

9月9日、『楽天イーグルス野球塾』が大雄農業者トレーニングセンターで開催されました。市内の野球スポーツ少年団に所属する88人の小学生が参加。元プロ野球選手の『楽天イーグルスアカデミーコーチ』による本格的な熱血指導を受け、子どもたちは真剣な表情で練習に取り組んでいました。

狂言を気軽に楽しむ

9月15日、劇団鳥獣戯画の狂言ミュージカル『柿山伏+ぶす』の公演が横手市民会館で行われ、狂言の名作2本を音楽に乗せての歌やコミカルな動きで演じました。観客とのやりとりでは、会場が一体となって両手であいだり、石を投げる動きも。公演後にはワークショップも行われ、狂言を気軽に楽しみました。



八木番楽



9月7日、十文字地域の仁井田地区で300年以上の歴史を持つ『仁井田番楽』が行われ、新山神社に番楽が奉納された後、仁井田コミュニティセンターで上演されました。また、9月8日、増田地域の八木地区に350年以上前から伝わる『八木番楽』が八木神社に奉納されました。各地域の伝統を地元に住む子どもたちが受け継ぎ、守り続けています。

受け継がれる伝統の番楽



仁井田番楽



唄い継ぐ 掛け合いの伝統

9月14日夜から翌朝にかけて、『金澤八幡宮伝統掛唄』が行われ、16人の参加者が仙北荷方節の曲に即興で歌詞をつけ、掛け合いを繰り広げました。また、前日の13日には金沢孔城館で市民ワークショップも行われ、横手北小学校の児童や新潟大学の学生などが保存会の指導者からアドバイスをもらい、伝統の掛唄について学びました。

生活環境課

HPページ番号000011666

特設行政相談所を開設します ～行政に関する困りごとは行政相談委員へ～

行政相談委員は、総務大臣から委嘱を受けて、国の仕事などへの苦情や意見・要望を受け付け、皆さんと行政機関との間に立って解決を図る『行政と住民とのパイプ役』です。

10月15日(月)～21日(日)は、行政相談週間です。関連行事として、秋田行政監視行政相談センターでは各地域で特設相談所を開設します。お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は厳守します。

地域	実施日	時間	会場
横手	10月15日(月)	午前10時～正午 午後1時30分～3時30分	旭公民館 栄公民館
	10月18日(木)	午前10時～正午 午後1時30分～3時30分	黒川公民館 金沢公民館
増田	10月16日(火)	午前9時30分～正午	増田庁舎1階 相談室
平鹿	10月20日(土)	午前10時～正午	平鹿庁舎 相談室2
雄物川	10月19日(金)	午後1時30分～3時	大沢公民館
大森	10月15日(月)	午前9時30分～正午	八沢木公民館
十文字		午前10時～正午	十文字文化センター1階 談話室
山内	10月20日(土)	午後1時～3時	山内庁舎 研修室
大雄	10月16日(火)	午前9時30分～正午	大雄福祉センター 和室

【問合せ】秋田行政監視行政相談センター ☎018-824-1426

水道課

HPページ番号000019885

第60回水道週間標語コンクールを開催しました

市では、水道週間に併せ『水の役割・大切さ』を知っていただくことを目的に、毎年、市内の小学校4年生を対象に標語を募集しています。

今年度は330作品の応募があり、特選をはじめとする17作品が優秀作品として選ばれました。特選・準特選・特別賞を受賞した5人に8月22日、高橋市長から表彰状が贈られました。

●特選

佐藤明紗子さん(浅舞小)
『なにげなく 使える水に ありがとう』

●準特選

村田栞渚さん(横手南小) 藤原晴天さん(浅舞小)

●特別賞

細谷心人さん(浅舞小) 佐藤隼さん(朝倉小)



【問合せ】水道課(水道庁舎内) ☎35-2252

観光おもてなし課

HPページ番号000021055

『観光エキスパート』が横手の魅力を大発信！

市民の皆さんは『観光エキスパート』の方々をご存知ですか。市内の誇るべき伝統工芸やまつり・歴史・食・農業など、実際に体験・説明を受ける際の講師をしてくださる方を『観光エキスパート』として登録いただき、観光客はもちろん、市民の皆さんを対象に活動を行っています。現在は、さまざまなジャンルと地域から36の個人・団体の方々に登録いただいています。

市外からの観光客が、観光地の見学だけではなく、例えば、十文字和紙の紙すきやわら細工作りの体験、送り盆や梵天など横手の伝統行事について学んだり、

多くの体験と触れ合いを通して、横手の魅力を体感。横手のファン創造に貢献いただいています。観光エキスパートは、『また来たい横手』が全国に広がることを目指して活動しています。

市民の皆さんも、横手の魅力を再発見していただくためにも、集落や公民館、学校や各種団体などの活動で、ぜひご活用ください。



【問合せ】観光おもてなし課(横手イースト内) ☎32-2118



各分野で活躍された皆さんをご紹介します

産科医療功労者厚生労働大臣表彰



雄物川クリニック院長
鈴木道郎氏

長年にわたり地域のお産を支え、産科医療の推進に貢献してきた功績がたたえられました。

第49回秋田県小学校クラブ野球大会



優勝 山内スポーツ少年団野球部

第85回NHK全国学校音楽コンクール秋田県コンクール中学校の部 第54回全日本合唱コンクール秋田県大会



金賞 横手南中(東北大会出場)

全日本吹奏楽コンクール第61回東北大会 銅賞 横手南中

東北小学生バレーボール選手権大会出場選考大会



優勝 横手バレーJr. スポーツ少年団
第3位 横手排球倶楽部スポーツ少年団

第35回読売全県さわやか選抜野球大会 第3位 増田小

市役所からの Information!

子育て支援課

HPページ番号000001580

横手市子どもの権利宣言

平成20年10月4日、横手市は子どもの権利を尊重するまちであることを宣言しました。

宣言をしてから今年で10年。今後も、地域の宝である子どもたちが、郷土を愛する心を持ち、笑顔で健やかに成長できるよう、市民の皆さんで守り、育てていきましょう。

横手市子どもの権利宣言

『YOKOTEっ子宣言』

- Y より良い街づくりに積極的な横手っ子
- O お互いを尊重し合える横手っ子
- K 環境を考え、郷土を大切に作る横手っ子
- O 大空のような広い心の横手っ子
- T 尊い命を大切に作る横手っ子
- E 笑顔が素敵な横手っ子

私たちは以上のような横手っ子を目指します。
平成20年10月4日 横手市

【問合せ】子育て支援課(本庁舎内) ☎35-2133

まちなか再生推進室

HPページ番号000023877

横手駅前まちづくりワークショップの参加者を募集します

横手駅前のまちづくりについて、市民の皆さんからのご意見を頂くためのワークショップを開催します。ぜひ、ご参加をお願いします。

◆日時

- ①10月18日(木)午後3時30分～5時30分
テーマ/横手駅前に必要な施設について
 - ②10月29日(月)午後4時30分～6時30分
テーマ/横手駅前に必要な施設の実現に向けて
- ※2回連続の参加を基本としますが、1回のみ参加でも結構です。

◆会場/Y²ぶらざ3階 研修室3

◆定員/各回40人

◆申込方法

まちなか再生推進室まで、電話かファクスでお申し込みください。

◆申込期限/10月12日(金)

【申込み・問合せ】まちなか再生推進室
(県平鹿地域振興局内) ☎38-8331 ☎32-4021

お知らせ 防除ヘリの資格を新たに取得するための経費の一部を助成します

●対象/横手市に住所を有する20歳から45歳までの農家で、横手市無人ヘリコプター連絡協議会の推薦状がある方 ●補助額/対象経費の2分の1以内(上限25万円) ●申込期間/10月9日(火)~19日(金) 【申込み・問合せ】農業振興課 ☎32-2113

催し 放送大学秋田学習センター さまざま展示会 in よこて 開催

◎さまざま展示会 学生サークル『歴史・民俗・文化を学ぶ会』および『染と織のサークル』の作品を展示します。 ●期間/10月9日(火)~13日(土) ●場所/Y²ぶらざ ◎ミニ講演会 ●日時/10月13日(土)午後2時~3時 ●場所/Y²ぶらざ1階放送大学再視聴室 ●内容/『生涯学習について』講師:西田真(放送大学秋田学習センター所長)、『生活習慣病という考え方の背景』講師:小林政雄(秋田大学保健管理センター准教授) 【問合せ】放送大学秋田学習センター ☎018-831-1997

催し 発酵食品の技術や魅力を楽しむ YOKOTE発酵フェス

●日時/10月14日(日)午前10時~※プレイベント13日(土)午前9時30分~ ●会場/Y²ぶらざ、よこてイーストにぎわい広場 ●内容/大雄小学校・増田高校による発表、納豆汁振る舞い、納豆作り体験、味噌汁飲み比べ、利き酒クイズ、横手産ホップを使用したクラフトビール、屋台など 【問合せ】(一社)横手市観光推進機構 ☎38-8652 【特設HP】http://yokote-kankou.jp/fermentation-fes/

催し 市内各地の伝統芸能がご覧いただけます 第3回『横手市子ども伝統芸能発表大会』

『横手を学ぶ郷土学』事業の一環として、伝統芸能の保存継承、担い手育成を図るため、市内各地に伝わる伝統芸能を一堂に集めて開催します。 ●日時/10月13日(土)正午開場、午後1時開演 ●場所/横手市民会館 ●出演/仁井田番楽保存会、深間内神楽保存会ほか3団体 【問合せ】文化財保護課 ☎32-2403

催し 市内名所を巡る半日観光に 参加してみませんか

●日時/10月11日(木)午後1時30分~ ●集合場所/条里南庁舎向かい防雪センター前駐車場 ●コース/【横手地区コース】旧日新館、本多上野介墓碑、成章小学校跡地ほか ●参加費/無料(資料代など実費負担あり) ●定員/先着20人 ●申込開始/10月2日(火)~ 【申込み】(一社)横手市観光協会 ☎33-7111

催し 健康でハッピー! いきいきライフフェスタ

●日時/10月20日(土)午前10時~午後3時 ●会場/秋田ふるさと村 ●内容/健康グッズ抽選会、ヘルシーメニュー試食会、各種健康チェックコーナー、北都銀行バドミントンクラブ員トーク&デモほか 【問合せ】県平鹿地域振興局地域企画課 ☎32-0594

お知らせ STOP! 稲わら焼き 稲わら焼き自粛のお願い

秋田県公害防止条例の規定により、稲わらスモッグの発生を防止するため、10月1日から11月10日までの期間は、稲わらなどの野外燃焼行為を全面的に禁止しています。 ●なぜ稲わらなどの野外焼却はダメなの? 稲わら焼きなどの煙による視界不良が、重大な交通事故を引き起こす原因となります。また、稲わら焼きなどの煙は目やノドを痛める原因となります。特に体の弱い方や病気が、煙害により体調を崩すことになります。 ●どのような罰則があるの? 稲わらなどの焼却を行った場合、県では氏名公表も含めた厳重な措置をとることがあります。 ※くん炭製造のためのもみ殻焼きも、周辺的生活環境や交通などに影響を与える場合は原則禁止です。 【問合せ】生活環境課 ☎35-2184または最寄りの地域局市民サービス課

お知らせ 秋田県南地区障がい者就職面接会を開催します

一人でも多くの障がい者の方が就業を通じて社会参加ができるよう、障がい者の方と企業の採用担当者が一堂に会して面接や相談を行う就職面接会を開催します。多数の参加をお待ちしています。 ●日時/10月19日(金)午後1時30分~3時30分 ●場所/横手セントラルホテル『ラ・ポート』2階 【申込み・問合せ】ハローワーク横手 ☎32-1165

お知らせ 消費税の軽減税率制度に関する 事業者対象説明会の開催について

多くの事業者の方に関係のある制度ですので、ぜひ説明会にお越しください。 ①10月15日(月)午後1時30分~、横手商工会議所 ②10月23日(火)午後7時~、横手プラザホテル ③11月20日(火)午後2時~、横手セントラルホテル ④11月21日(水)午後1時30分~、よこて市商工会増田支所 ⑤11月22日(木)午後1時30分~、よこて市商工会平鹿拠点センター 【問合せ】横手税務署法人課 ☎32-6090※音声案内にしたがって『2』を選択してください

催し 10月のよこてイーストイベント情報

◎気まぐれ引き語りコンサート ●日時/10月20日(土)午前10時~午後7時ごろ 【問合せ】ごやさん ☎090-6629-0089 ◎よこいち。 『かえっこバザール in よこいち。』 子どもたち同士が、使わなくなったおもちゃを欲しいおもちゃと交換する遊びです。 ●日時/10月21日(日)午後1時30分~3時30分 【問合せ】齊藤さん ☎33-0812 『フリーマーケット』 ●日時/10月21日(日)午前10時~4時 【問合せ】伊藤さん ☎090-6791-6592 《共通事項》 ●場所/Y²ぶらざオープンスペース

子育て支援課 HPページ番号000011504

平成31年4月の幼稚園・保育所などの利用申込受付を開始します

平成31年4月入所の幼稚園・認可保育所・認定こども園・特定地域型保育事業の利用申込の受け付けを開始します。 ※幼稚園、認定こども園の幼稚園機能の利用申込は直接、各施設にお申し込みください。 ◆利用申込書等案内の配布・申込受付 ●子育て支援課および各地域局市民サービス課で申込書類等案内の配布と申込受付を行います。 ●入所施設の決定は先着順ではありません。施設の受入人数を入所希望者数が上回った場合は『保育の必要性の高さ』により利用調整を行い、第2希望または第3希望の施設に入所していただく場合がありますので、施設を選ぶ際には見学をお勧めします。 ●申し込みには、保護者の『保育を必要とする事由』を証する書類(就労内容証明書など)の添付が必要となります。 ◆申込受付期間/10月1日(月)~12月7日(金) ※詳細は、市ホームページまたは配布の案内でご確認ください。申込書類などは市ホームページからダウンロードできます。

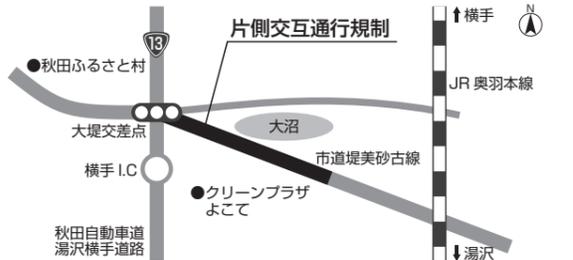
【問合せ】子育て支援課(本庁舎内) ☎35-2133

建設課

HPページ番号000023764

工事に伴う通行規制を行います

市道堤美砂古線の道路改良工事実施に伴い、片側交互通行規制を行います。工事期間中は、ご迷惑・ご不便をお掛けしますが、ご協力をお願いします。 ◆通行規制期間/10月中旬~平成31年3月29日 ※期間を延長する場合は、市ホームページなどでお知らせします。 ◆通行規制時間 午前8時30分~午後5時(早朝・夜間は解除) ◎詳細については、市ホームページでご確認ください。ご不明な点がございましたら、建設課までお問い合わせください。



【問合せ】建設課(県平鹿地域振興局内) ☎32-2407

秘書広報課

HPページ番号000023701

『横手市LINE@』による 情報発信を始めました

横手市では『LINE@』による情報発信を始めました。市や市内協力団体、市民から寄せられた最新情報を検索できるほか、いざという時に役立つ避難所情報やハザードマップをご覧いただけます。皆さんの友だち登録をお待ちしています。 ◆LINE@とは… 会社や団体などがLINEの利用者へ情報発信できる、LINE(株)のサービスです。 なお、横手市LINE@アカウントでは、メッセージなどへのお答えはできませんのでご了承ください。 ◆登録方法 LINEを利用している方は、下記のQRコードまたはID検索によりご登録ください。 ●LINE ID @aiw3450h



【問合せ】秘書広報課(本庁舎内) ☎35-2162

スポーツ振興課

HPページ番号000023328

チャレンジデーで カテゴリー別優秀賞を受賞

5月30日に開催されたチャレンジデーで横手市が『カテゴリー別優秀賞』を受賞しました。この賞は、自治体の人口規模別によるカテゴリーにおいて、最も参加率の高い自治体に贈られるもので、横手市は2年連続3度目の受賞となりました。 8月8日、チャレンジデーを主催する公益財団法人笹川スポーツ財団が横手市を訪れ、表彰式が行われました。市民の皆さまをはじめ、多くの方のご協力を頂きありがとうございました。



【問合せ】スポーツ振興課(横手就業改善センター内) ☎35-2173

相談 **秋田県司法書士会主催 『司法書士無料相談会』**
 登記や多重債務、成年後見などの相談に応じます。
 ●日時／10月10日(水)午後1時30分～3時30分
 ●場所／横手商工会館 ●定員／先着4人※要予約
【申込み】 秋田県司法書士会 ☎018-824-0055

相談 **秋田県精神保健福祉センター 不安やお悩みなどをご相談ください**
 人と上手につきあえない、家族との関係で悩んでいる、眠れない日が続いているなど、さまざまな不安やお悩みをご相談ください。
 ◎電話相談(専門の相談員が対応します)
 ●日時／年末年始を除く毎日、平日午前9時～午後4時、土日祝午前10時～午後4時 ☎018-831-3939
 ◎来所相談(精神科医、保健師、心理判定員などが対応します)
 ●日時／平日午前9時～午後4時※事前に電話予約必要 ☎018-831-3946
 ◎ひきこもり相談支援センター(専門の相談員が対応)
 ●内容／18歳以上のひきこもり状態にあるご本人やご家族などからのご相談に応じます。 ●日時／平日午前10時～午後4時 ☎018-831-2525
【問合せ】 秋田県精神保健福祉センター ☎018-831-3946

募集 **JICAボランティア 2018年度秋募集**
 独立行政法人国際協力機構(JICA)では、青年海外協力隊およびシニア海外ボランティアを募集します。詳しくはJICA東北ホームページまたは電話でお問い合わせください。
 ●募集期間／10月1日(月)～11月1日(木) ●対象／《20歳～39歳》青年海外協力隊、日系社会青年ボランティア 《40歳～69歳》シニア海外ボランティア、日系社会シニア・ボランティア
【問合せ】 JICA東北 ☎022-223-4772

募集 **親元で生活できない子どもたちのための『里親』登録者を募集します**
 さまざまな理由で親元で生活できない子どもたちが、全国で約4万6千人、県内には約200人います。そうした子どもたちを家庭的な環境で養育する、里親の登録者を募集しています。里親として登録するためには研修を受講する必要があります。詳しい内容は秋田県南児童相談所までお問い合わせください。
【問合せ】 秋田県南児童相談所 ☎32-0500

募集 **横手市の学童保育施設で働く支援員を募集しています**
 保育士や教員免許など資格のある方も大歓迎ですが、資格をお持ちでない方でも、採用後に研修を受けることで放課後児童支援員の資格を取得することができます。また、勤務可能な時間に学童保育施設で働くアルバイトも募集中です。雇用条件などはハローワークの求人情報でご確認ください。子どもが好きな方、子育て世代の支援をしたい方、学童保育に興味のある方など、ぜひ支援員として働いてみませんか。
【問合せ】 子育て支援課 ☎32-2426

講座 **社会福祉法人ファミリーケアサービス 第14回セミナー『福祉とひろば』**
 ●日時／10月18日(木)午後2時～4時30分 ●場所／松興会館 ●テーマ／『求められる真の福祉サービスとは』 ●内容／体験発表、パネルディスカッション(入場無料)
【問合せ】 すこやか森の家 ☎35-6025

講座 **公民館主催講座にぜひご参加ください**
 ◎黒川公民館『ブラ大戸川 いにしえの大河の痕跡を歩く』
 古代の大戸川の痕跡をたどり、横手川との合流地点から成瀬川まで、遺跡や地形の解説を聞きながら巡ります。途中、川沿いに1時間程度歩きます。
 ●日時／10月16日(火)午前8時30分～午後4時
 ●集合場所／オアシス館 ●対象／市内に在住またはお勤めの方 ●定員／先着18人 ●費用／無料(昼食代自己負担) ●申込開始／10月1日(月)午前9時～
【申込み・問合せ】 黒川公民館 ☎38-2111

◎旭公民館『地産地消料理教室』
 講師による『中華まん』の作り方を見て試食する料理教室です。
 ●日時／10月16日(火)午前10時～正午 ●場所／旭ふれあい館 ●定員／先着20人 ●費用／500円
 ●申込開始／10月2日(火)午前9時～
【申込み・問合せ】 旭公民館 ☎36-1100

◎旭公民館『秋の寄せ植え』
 秋から春にかけて長く楽しめる寄せ植えの、冬の方法などを学びます。
 ●日時／10月18日(木)午前10時～11時 ●場所／旭ふれあい館 ●定員／先着15人 ●費用／2,000円
 ●申込開始／10月2日(火)午前9時～
【申込み・問合せ】 旭公民館 ☎36-1100

◎栄公民館『裂き織り講座』
 毛糸や古布を使い、卓上織り機でテーブルセンターを制作します。初心者の方大歓迎！
 ●日時／11月1日(木)午前9時30分～正午 ●場所／さかえ館 ●定員／先着7人 ●費用／100円
 ●持ち物／毛糸または古布 ●申込開始／10月3日(水)午前9時～
【申込み・問合せ】 栄公民館 ☎33-5320

◎栄公民館『木工制作講座』
 フラワースタンドや置物にもなるかわいい丸太人形を楽しく制作しましょう。
 ●日時／11月7日(水)午前9時30分～正午 ●場所／ウッディさんない ●定員／先着10人 ●費用／2,500円 ●申込開始／10月3日(水)午前9時～
【申込み・問合せ】 栄公民館 ☎33-5320

◎朝倉公民館『郷土料理教室』
 ぜんまいや山内になじんを生かした郷土料理を学びます。お気軽にご参加ください。
 ●日時／11月7日(水)午前10時～午後1時 ●場所／あさくら館 ●定員／先着12人 ●費用／1,000円
 ●申込開始／10月2日(火)午前9時～
【申込み・問合せ】 朝倉公民館 ☎35-2138

催し **あいさつや自己紹介など簡単な手話を手話教室で体験してみませんか？**
 ●日時／10月31日(水)午後6時30分～8時30分
 ●場所／県平鹿地域振興局福祉環境部庁舎 ●定員／先着15人 ●申込み／電話またはファクス(横手市役所各庁舎などに設置のチラシ裏面の申込書をご使用ください)で申込み
【申込み・問合せ】 県平鹿地域振興局企画福祉課 ☎45-6137 ☎32-3389

催し **健康づくりで明るい笑顔 平鹿地域福祉健康まつり2018**
 ●日時／10月16日(火)午前10時～午後4時 ●場所／ゆとり館 ●内容／浴場無料開放、記念品プレゼント(先着200人)、健康チェックコーナー、すくすく元気写真展、歌謡ショー(午後1時30分～)ほか
【問合せ】 平鹿市民サービス課 ☎24-1114

講座 **横手市子育てイベント情報**
 ◎子育て講座 『子どもの発達段階に応じた体の発育状態』
 ●日時／10月16日(火)午前10時～正午
 ●場所／Y²ぶらざ ●対象／どなたでもご参加いただけます ●受講料／無料、託児あり※定員5人、要申込み ●申込期限／10月9日(火)
【申込み・問合せ】 横手市ファミリー・サポート・センター本部 ☎35-7211

◎秋冬物子ども服リサイクル市
 各家庭で不要になった子ども服のリサイクル市を開催します。それに伴い、事前にリサイクル品を募集します。
 ●開催日時／10月19日(金)～22日(月)午前10時30分～午後4時※エコバッグがあればお持ちください。
 ●場所／横手市児童センター(Y²ぶらざ2階)
 ●リサイクル品受付／服はベビー服～150センチまで、帽子・靴・長靴は未使用か使用の少ないものを、10月16日(火)までに児童センターまでお持ちください。
【問合せ】 横手市子育て支援センター ☎32-2426

◎ピアノに合わせて体を動かそう！
子育て講座『Enjoy! ピアノDEリズム遊び』
 ●日時／10月30日(火)午前10時30分～11時30分
 ●場所／サンサン横手 ●対象／未就園児とその家族
 ●定員／先着30組程度 ●申込期限／10月23日(火)
【申込み・問合せ】 横手市子育て支援センター ☎32-2426 または市内各子育て支援センター

募集 **『雄物川水系河川整備計画(変更素案)』への意見を募集します**
 計画の変更素案やパンフレットは、湯沢河川国道事務所および十文字出張所、横手市役所各庁舎に設置しています。湯沢河川国道事務所ホームページからもご覧いただけます。
 ●意見の提出／パンフレット付属のハガキまたはホームページから10月24日(水)まで受付
 ●意見を聴く場／ホームページをご確認のうえ、意見の発表は10月10日(水)までお申込みください。
【問合せ】 湯沢河川国道事務所調査第1課 ☎0183-73-5544

催し **お薬ができるまでを体験できます ことども調剤体験会**
 白衣を着て粉薬や水薬、軟膏などを実際にご覧いただけます。家族で記念撮影もできますので、ぜひお越しください。
 ●日時／10月14日(日)午前10時～午後3時
 ●場所／イオン横手店 ●対象／小学生以上
 ●申込み／9月25日(火)～※要事前申込み
【申込み・問合せ】 秋田県薬剤師会横手支部(平鹿調剤薬局中央店) ☎33-2272または東店 ☎33-2277

催し **横手市在住者対象 成瀬ダム現場見学会を実施します**
 日々工事が進み、今しか見る事のできないダム工事現場を間近で見学してみませんか。詳細は、成瀬ダム工事事務所ホームページをご覧ください。
 ●日時／10月23日(火)午後1時～4時30分 ●定員／20人※要事前申込み ●集合場所／横手市道路管理センター駐車場 ●申込期限／10月15日(月)午後5時
【問合せ】 成瀬ダム工事事務所調査設計課 ☎23-8438

催し **同じ趣味を持つ方との出合いをよこてfunコン『紅茶とお酒とetc.』**
 ●日時／11月17日(土)午後6時～
 ●場所／ワインと紅茶の店AITIO ●対象／20代～40代の独身男女 ●費用／男性5,500円、女性3,500円 ●申込期限／11月5日(月) 詳細は横手かまくらFMのホームページをご確認ください。
【問合せ】 横手funコンFM横手若者交流事業実行委員会(横手かまくらFM内) ☎38-8855

催し **時代を越えて受け継がれる職人の技 『黒漆喰磨きの集い(実演体験と見学)』**
 普段は未公開の国指定重要文化財『旧松浦千代松家』の内蔵や黒漆喰磨き壁などを、専門の建築士や左官職人の案内で見学できます。
 ●日時／10月7日(日)午前9時～午後4時
 ●場所／旧村田薬舗駐車場(漆喰実演体験)、旧松浦千代松家(母屋・内蔵公開) ●定員／黒漆喰仕上げ実演講習および体験20人※要事前申込み、旧松浦千代松家見学200人※当日現地申込み ●費用／実演体験2,000円(昼食込み)、旧松浦家見学500円
【申込み・問合せ】 NPO増田地域活性化ステーション黒田さん ☎090-3122-7455

講座 **お勤めしている方対象 『大曲技術専門校スキルアップセミナー』**
 ◎チラシ作成講習
 ●期日／11月6日(火)・7日(水) ●定員／10人
 ◎マシニングセンタプログラム(初級編)
 ●期日／11月13日(火)・14日(水) ●定員／5人
 ◎第一種電気工事士技能試験準備講習(公表問題練習)
 ●期日／11月14日(水)～16日(金) ●定員／20人
 ◎危険物取扱者乙四類試験対策講習
 ●期日／11月15日(木)・16日(金) ●定員／10人
《共通事項》 ●時間／午前9時～午後4時※第一種電気工事士技能試験準備講習のみ午前9時～午後5時 ●受講料／無料(テキスト代は別途)
【場所・申込み】 大曲技術専門校 ☎0187-62-6321

認定こども園上宮第一幼稚園
(横手)ふじ組

白梅保育園(横手)かなりや組



歴史好き市長



たいきよくかん

局観で今を...

第35回 横手市長 ◆ 高橋 大

先月3日、梶山弘志地方創生担当大臣が横手市を訪れ、**重伝建地区***に選定されている、『増田のまちなみ』を視察されました。歴史的な建物を活用した地域活性化の取り組みに対し、「若い世代に定住してもらうために、これからも知恵を出していただきたい」とお言葉を頂きました。まだ眠っている地域資源を発掘・発信し、若者の意欲につながるような取り組みを進めてまいります。

さて先般の北海道地震におかれましては、被災さ

※重伝建地区(じゅうでんけんちく)

『重要伝統的建造物群保存地区』の略称で、昭和50年に文化財保護法の改正によって制定された文化財種別の一つ。各市町村が条例などにより決定した伝統的建造物群保存地区のうち、特に価値が高いものとして文部科学大臣が選定したものを指します。現在、43道府県97市町村117地区が認定されており、秋田県内においては、仙北市角館の武家屋敷(昭和51年9月)と横手市増田のまちなみ(平成25年12月)の2カ所が認定を受けています。

れました方々に心からお見舞い申し上げます。市では北海道むかわ町に職員を派遣することを決めました。被災地域の日も早い復興を願っております。

地震や台風、局地的な豪雨など大きな災害が日本全国で頻発しています。災害時に正しい情報をいち早く市民の皆さまに発信するため、これまでのやり方に加え、若者を中心に人気のアプリ『LINE』を使った情報発信を開始しました。平常時は市の情報を、緊急時は災害情報や防災マップなどを確認できます。ぜひご活用ください。



蔵とマンガのあるまち増田を、大臣にアピールしました。



よこての学校給食を
紹介します

School Lunch Time
~スクールランチタイム~



スパゲティミートソース

- 材料(4人分)
- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 乾燥パスタ.....320g | トマト(トマト缶でも可).....100g |
| オリーブ油.....大さじ1 | トマトケチャップ.....160g |
| 豚ひき肉.....160g | デミグラスソース.....80g |
| サラダ油.....小さじ1 | 中濃ソース.....大さじ1 |
| タマネギ.....320g | 砂糖.....大さじ1 |
| ニンジン.....80g | 粉チーズ.....大さじ2 |
| マッシュルーム.....40g | 乾燥パセリ.....少々 |

- 作り方
- ①豚ひき肉をサラダ油で炒め、火が通ったら、みじん切りにしたタマネギ・ニンジンを加えてしんなりするまで炒める。
 - ②角切りにしたトマトにスライスしたマッシュルーム・トマトケチャップ・デミグラスソース・中濃ソース・砂糖を加えて煮つめる。水分が少なくなったら火を止め、粉チーズを加えてミートソースを作る。
 - ③ゆでたパスタにオリーブ油を絡ませ、ミートソースを盛り付け、上から乾燥パセリを振りかけてできあがり。

トマトが苦手な生徒も、ペろりと平らげてくれるスパゲティミートソースです！
トマトには『グルタミン酸』という『うま味』が入っており、ひき肉のうま味と合わせることで、さらにおいしくなります。加熱により酸味が抜けたトマトの甘みと、食材のうま味が凝縮した食べ応えのあるメニューです♪



横手清陵学院中学校
土門 操 栄養教諭



横手清陵学院中学校1年A組のランチタイム♪

774MHz
横手
かまくらFM

~日々の新しい情報は『横手かまくらエフエム』から~

市から市民生活に密着した行政情報やイベント情報などを『よこてタウンメッセージ』でお知らせしています。

●よこてタウンメッセージ放送時間

【月曜~金曜】①8:00~8:15の間 ②12:30~12:45の間 ③17:45~18:00の間

【土曜・日曜】①9:15~9:30の間 ②11:05~11:20の間 ③12:45~13:00の間

首都圏横手市ふるさと会連絡協議会通信

前略ふるさと様〇〇

◇ふるさと会総会、のご案内

■さんない古里会

◎日 時/11月4日(日)正午~

◎会 場/上野精養軒(台東区上野公園)

◎連絡先/北島菊松会長 ☎042-581-2737

※ぜひ、首都圏在住のご親戚や知人の方にお知らせください。

集まれ!元気ッコ



認定こども園上宮第二幼稚園(横手)やま組

認定こども園上宮第一幼稚園(横手)ふじ組





地元のキラリ企業

(有)トップ技研

(有)トップ技研は、主に産業用生産設備機械向けの金属部品を切削加工で生産しています。多品種少量生産で、受注先から図面を預かり受託加工される製品は、航空機や電気・電子、食品機械、自動車など幅広い分野で使用され、一部上場企業や世界的シェアを誇る企業にも提供。加工プログラムの作成や切削刃具の選定など加工に関わる作業全般を1人で行い、製品の検査まで自ら実施しています。代表取締役の石成さんは「製造部門は平均年齢が33歳と若く、成長が期待される人材が多くいます。社員と共に会社のさらなる成長と発展を目指しています」と話してくれました。

代表取締役さんのひとこと

『喜びを創る』を企業理念とし、当社の部品が使われた設備から生み出される製品が、多くの方に喜びを与えていることに誇りを持っています。仕事に興味のある方は工場見学もできますので、皆さまからのご連絡をお待ちしています。



代表取締役 石成 清孝さん

センパイのひとこと

自分一人で図面を見て工程を考え製品を作ることに、とても達成感があります。先輩方の仕事の早さに驚くことばかりですが、一つでも多くのことを吸収することを心掛けています。製品を通じて社会に貢献できるよう、さらに技術を身に付けていきたいです。



川岸 幸平さん (入社11カ月目)



●所在地 横手市杉沢字中杉沢571-1
●創業 平成15年6月
●従業員 18人(平成30年9月現在)
●電話 0182-33-9588

キラリ★子育てひろば

③ 大雄子育て支援センター

今回は大雄子育て支援センターについて、利用者の佐藤さんにお話を聞きました。



佐藤美紀さん・智佳子ちゃん・彩子ちゃん

ここでは、1歳半くらいまでの子どもを対象にした『びよランド』や、読み聞かせや工作、お誕生会などの活動が行われる『ほっぷランド』がありますが、私は『ほっぷランド』がある火曜と木曜に多く利用しています。自宅ではなかなかできない遊びもありますので、娘も保育園の場として楽しんでいます。また、おばあちゃんたちがお孫さんを連れてく

ることも多く、交流の輪が広がりました。私は埼玉県から移住してきましたが、地域のつながりが薄い都市部に比べて、横手は地域の方が優しく子育てしやすい環境だと思います。また、子育てに関する助成も手厚く、金銭的にも充実していると感じます。子育て中のお母さんたちが気軽に交流できるイベントがあればさらにいいですね。

横手子育て情報サイト「はくはく」はコチラから！

子育てQ&A Q. 外出の時など、数時間程度子どもを預かってくれるところはありますか？ A. ファミリー・サポート・センター(☎35-7211)を利用してみませんか。子育てハンドブックや情報サイト『はくはく』をご覧ください。(問合せ/子育て支援課☎32-2426)



ふれあい語り合い 読者の声

読者同士の交流や情報交換に、いろいろな声をお寄せください。



県内随一の歴史を誇り、95回目を迎えた増田の花火。名物の二尺玉など、多彩な花火が秋の夜空を彩りました。*このコーナーの掲載写真を募集しています。(広報係☎35-2162)

～8月16日～9月15日到着分掲載～
●8月1日号の市報が届きました。特集『歴史と伝統を未来へ』を見て、とても懐かしく、子どもの頃に見たお祭りの様子を思い出しました。雄物川町南形には大きな鹿島人形があり、深井の鹿島送りは山車が南形の方にも来ていました。手踊りやお囃子の人たちは何日も前から準備して地域全体で行っていたようでしたが、今も続けているとのこと。新しいげたを履いて、

●今年の夏は甲子園の金足農業の活躍本当に素晴らしかったです。その陰でどれほどの練習を重ねてきたかと思うと、それだけで胸が熱くなってきてしまいます。秋田県民がどれだけ元気ももらったか分かりません。感動ありがとうございました。
(ノースさん・平鹿)

浴衣ですと山車の後ろをついて回っていました。甚句、音頭と踊り手が替わり、きびきびした動きがかわいらしさは子ども心にとってもつらやましく思えました。これからも地域の絆で続けてほしいです。
(後藤佐智子さん・埼玉県三郷市)

今月の読者プレゼント

横手ヴァイナリー
秋田スチューベンぶどうタルト&大沢葡萄ジュース(180ml)セット

樹上で完熟させた糖度の高いスチューベンから作られた大沢葡萄ジュース使用の濃厚で味わい深いタルトです。おたよりをお寄せいただいた方の中から抽選で3名様にプレゼントします！

◎提供・問合せ (一社)横手市観光協会 ☎33-7111
◎しめきり 10月25日(当日消印有効)
※賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

●いよいよ洋梨の収穫が始まりました。7月中は全く雨が降らず、日焼けし実も大きくなり心配していたのですが、8月下旬から雨が続き実も大きくなり、日焼けも多少解消され一安心です。
(アップルボーイさん・増田)

●我が家には栗の木が3本もありました。栗ごはん、渋皮煮などおいしいものには目がありません。11月に検診があります。大変…。
(若ちゃんさん・十文字)

おたよりお待ちしております

市へのご意見や市報の感想など、はがきや封書、ファクスでお送りください。WEBサイトからも受け付けできます。(HPページ番号000022505)

必ず住所、氏名、年齢、連絡先をご記入ください。(市報掲載の際にペンネームがインisialを希望する方は、氏名の後に記入)

〒013-18601
横手市中央町8番2号
横手市役所秘書広報課
広報係あて
☎35-12221

※紙面の都合上、おたよりの内容を編集する場合があります。ご記入いただいた個人情報、記載内容の確認、賞品発送の目的以外には使用しません。



アソカ保育園(横手)ふじ組

10/1
2018.Oct
▶▶▶20



<p>1 大安</p> <p>平成30年度横手市市制施行記念表彰式 ▶13:30～、かまくら館</p> <p>◎市税等の納期限です 固定資産税3期・介護保険料3期 国民健康保険税3期 後期高齢者医療保険料3期 問合せ/収納課☎32-2518</p>	<p>2 赤口</p> <p>ペアーレ大仙 写真『光と影』写真展 ▶～23日、南部シルバーエリア 県立博物館出張展『水底の宝石展』 ▶～24日、9:00～、横手公園展望台 『鴻池朋子 ハンターギャザラー』 ▶～11月25日、9:30～、秋田県立近代美術館 石坂洋次郎 原作映画ポスター展 ▶～11月25日、9:00～、石坂洋次郎記念館</p>	<p>3 先勝</p>
<p>8 赤口 [体育の日]</p> <p>横手市民スポーツフェスティバル2018 テニス ▶8:30～、大森テニスコート</p>	<p>9 先負</p>	<p>10 仏滅</p> <p>◎防災ラジオ試験放送日 毎月第二水曜、11:45ころから防災ラジオの試験放送を行います。 問合せ/危機管理課☎35-2195</p>
<p>15 先負</p> <p>◎横手川水辺のふれあいフェスタ『森林体験会』 日時/10月21日(日)9:00集合、正午頃終了予定(参加無料) 場所/山内相野々ダム公園 申込期限/10月15日(月) 問合せ/横手地域課☎32-2725</p>	<p>16 仏滅</p> <p>平鹿地域福祉健康まつり ▶10:00～、詳細は18ページ</p>	<p>17 大安</p>
<p>22 仏滅</p>	<p>23 大安</p>	<p>24 赤口</p>

<p>4 友引</p> <p>横手市民スポーツ交流大会 グラウンド・ゴルフ ▶受付8:10～、赤坂総合公園</p>	<p>5 先負</p> <p>◎石坂洋次郎作品朗読会『青い山脈』『若い娘』 日時/10月6日(土)13:00～ 場所/県立横手高等学校 美入野記念館 定員/50人※要事前申込み 申込み・問合せ/石坂洋次郎文学記念館☎33-5052</p>	<p>6 仏滅</p> <p>道の駅さんない 新そばまつり ▶～7日、10:00～、道の駅さんない</p>	<p>7 友引</p>
<p>11 大安</p> <p>◎第43回秋田県建築士会大会 横手大会 日時/10月13日(土)14:10～ 場所/横手プラザホテル 内容/フォーラム『横手市増田重要伝統的建造物群保存地区について』 パネルディスカッション『歴史的地区に暮らすとは?その取組と建築士の役割』、入場無料 問合せ/横手建築士会 齋藤さん☎090-8786-0345</p>	<p>12 赤口</p>	<p>13 先勝</p> <p>横手市子ども伝統芸能発表大会 ▶13:00～、詳細は17ページ 横手駅西口祭2018 ▶～14日、9:00～、横手駅西口広場</p>	<p>14 友引</p> <p>第3回よこてシティハーフマラソン ▶9:00～、横手体育館前スタート YOKOTE発酵フェス ▶10:00～、詳細は17ページ</p>
<p>18 赤口</p>	<p>19 先勝</p>	<p>20 友引</p> <p>◎第41回山内文化祭 内容・日時/ 作品展示 20日(土)・21日(日) お茶席 20日(土)10:00～12:00 芸能発表 20日(土)18:00～20:30 場所/山内体育館 問合せ/山内地域課☎53-2111</p>	<p>21 先負</p> <p>よこいち。 ▶10:00～、Y²ぶらざ 増田りんご祭り ▶真人公園</p>
<p>25 先勝</p>	<p>26 友引</p>	<p>27 先負</p> <p>応援ありがとうございます!! 『ふるさと納税』8月分 寄附金の受領状況 4,074件/46,175,000円 平成30年度累計 10,639件/124,290,000円 問合せ/地域づくり支援課 ☎35-2266</p>	

休日当番医

月日	休日救急当番医(9:00～12:00)	電話番号	日曜夜間小児救急外来(18:00～21:00)	電話番号
10月7日(日)	渡辺内科循環器科医院(横手)	35-7020	平鹿総合病院(伊藤医師)	32-5124
	平鹿総合病院(塚本医師)	32-5124		
10月8日(月)	復古堂医院(横手)	33-6021	—	—
10月14日(日)	雄物川クリニック(雄物川)	22-5511	平鹿総合病院(石橋医師)	32-5124
	市立横手病院(細谷医師)	32-5001		

休館日

石坂洋次郎文学記念館	10月14・15日	健康の駅トレーニングセンター	
横手市民会館	10月2・9・16日	東部	10月3・8・10・17日
後三年合戦金沢資料館	休館予定なし	西・南部	10月6～8・13・14・20日
釣りキチ三平の里体験学習館	10月1・9・15日	子どもと老人のふれあいセンター	10月1・9・15日
雄物川郷土資料館	休館予定なし	南部シルバーエリア	10月1・9・15日
ゆっぴる	10月17日		※プールのみ16日も休館
ゆとり館	10月2・9日		
ゆとりおん大雄	10月4・18日		

※図書館・図書室の休館日は26ページをご確認ください。

相談

- ◎法律相談 ※事前の予約が必要です
10月3日(水)/Y²ぶらざ3階(13:00～15:00)
☎33-8668(社会福祉協議会)
10月15日(月)/大雄地域福祉センター(10:00～12:00)
☎52-3311(社会福祉協議会)
10月17日(水)/市役所本庁舎(13:00～15:00)
☎35-4099(生活環境課)
- ◎行政相談(問合せ/生活環境課☎35-4099)
10月9日(火)/増田庁舎(9:30～12:00)
10月15日(月)/雄物川庁舎(10:00～12:00)
10月15日(月)～20日(土)特設行政相談 詳細は15ページ
- ◎くらしの相談(生活への不安や困りごとの相談)
(問合せ/くらしの相談窓口☎32-6101)
毎週月曜～金曜/本庁舎1階相談窓口(8:30～17:15)
- ◎39歳までの方の無料就職相談
(問合せ/秋田県南若者サポートステーションよこて☎23-5101)
10月16日(火)/大雄地域福祉センター(9:30～12:00)
- ◎人権相談(問合せ/生活環境課☎35-4099)
10月10日(水)/糸里南庁舎(9:00～12:00/13:00～16:00)
- ◎税務相談(問合せ/横手福祉センター☎33-8668)
10月11日(木)/Y²ぶらざ3階(9:30～12:00)
- ◎年金相談 ※事前の予約が必要です
(問合せ/大曲年金事務所☎0187-63-2296)
毎週火曜/本庁舎1階年金相談所(9:30～12:00/13:00～15:30)
- ◎消費生活相談(問合せ/消費生活センター☎32-2919)
毎週月曜～金曜/本庁舎1階相談窓口(9:00～17:00)

診療日

- 増田町診療所(耳鼻咽喉科)
10月3・10・17日/13:30～15:30
- 大沢診療所(内科)
10月9日/13:30～15:00
- 三又へき地診療所(内科)
10月2・9・16日/13:30～16:30
- 上平野沢へき地診療所(内科)
10月4・11・18日
吉谷地/13:00～15:00 山内武道/15:10～17:00

献血

月日・地域	場所	受付時間
10月10日(水)十文字	(株)増田鉄工場	10:00～10:45
	横手市社会福祉協議会十文字福祉センター	12:30～13:15
10月14日(日)横手	マックスバリュ十文字南店	14:15～16:00
	よねやハッピーモール店	9:30～11:45 13:00～16:00
10月16日(火)横手	東日本高速道路株式会社横手管理事務所	10:00～11:00
	平鹿地域振興局庁舎	12:45～16:00
10月18日(木)山内・横手	横手市役所山内庁舎 協同組合横手卸センター	10:00～11:30 13:15～16:00

※原則400ml献血のみの受付となります。

無料映画会 ～南部シルバーエリア
◆上映時間/13:00～ ◆問合せ/☎26-3880

10月7日(日)「名探偵コナン 異次元のスパイバー」【111分】
10月14日(日)「ひつじのショー
バック・トゥ・ザ・ホーム」【98分】

ふるさとタイムマシン Vol.37



横手公園 (横手地域)
1973年(昭和48年)

上の写真は、昭和48年10月21日に横手公園で行われた『D51形蒸気機関車』の展示除幕式を撮影したものです。『デゴイチ』の愛称で呼ばれている蒸気機関車の270号機は、昭和14年に製造され、奥羽本線などで活躍。走行距離は約215万キロで、地球54周分にのびました。全長19.5メートル、重さが本体68.5トン・炭水車18.2トンにもなる機関車の運搬は、40トントレーラーやクレーン車などを使用した大掛かりなもので、横手駅から2日間を掛けて行われました。

横手公園の赤土広場に隣接するSL広場では、デゴイチが当時の勇姿をそのまま見せ、親子連れなど世代を越えて多くの人たちに親しまれています。



図書館へ行GO!

最寄りの図書館で全ての館の蔵書を借りることができます。
◆問合せ/お近くの図書館または図書館課へ ☎22-2300

10月の休館日 ■横手/1~5・10・17・24・31日 ■増田/1・9・15・22・29日 ■平鹿/1・2・9・16・23・30日 ■雄物川/1・3・10・17・24・31日 ■大森/1・2・9・16・23・30日 ■十文字/1・3・10・17・24・31日 ■山内/6・7・8・13・14・20・21・27・28日 ■大雄/7・8・14・21・28日
※開館時間:午前10時~午後6時(横手図書館は平日午後7時まで、土日祝日は午後6時まで。山内・大雄図書室は午前9時~午後5時)

今月のおすすめ図書



大人向け
超・図解 身近にあふれる『科学』が3時間でわかる本
左巻健男 編著 明日香出版社
羽根のない扇風機の仕組み、ドローンとラジコンの違い、ヒートテックはなぜ暖いか、など意外と知らない身近なモノの『なぜ?』について、どなたでもわかるだけでなく『楽しめる』科学の入門書です。



こども向け
星空を届けたい 出張プラネタリウム、はじめました!
高橋真理子 文 早川世詩男 絵 ほるぷ出版
星の嫌いな子どもなんていない! 科学館でプラネタリウムの仕事をしていた著者が、病気などで直接星空を見ることができない子どもたちに星を届けたい、と始めた出張プラネタリウムのお話です。

10月27日(土) 午前10時~午後3時
出張図書館 in 健康の丘おおもりまつり

子ども向けの大きな絵本や、高齢者向けの字の大きな本などを展示します。読み聞かせやハロウィンの楽しみもありますので、ぜひご来場ください。

読書週間 10月27日~11月9日

各図書館では楽しい企画で皆さんをお待ちしています。また、毎月初めの平日は休館日ですが、11月1日は『県民読書の日』のため開館します。ぜひ図書館におこしください。

10月のおはなし会

10月13日(土) 十文字
10月14日(日) 横手
10月20日(土) 増田・平鹿
10月21日(日) 雄物川・大森
※午前10時30分開始
30~60分程度

新着図書紹介

- 子どもと木であそぶ/岩谷美苗 著
- 走り続ける力/山中伸弥 著
- そばうどん知恵袋111題/そばうどん編集部 編
- 選べなかった命 出生前診断の誤診で生まれた子 /河合香織 著
- 報道写真集 金足農感動の軌跡/秋田魁新報社 編
- わけあって絶滅しました。/丸山貴史 著
- 親子でまなぶ たのしい考古学/山岸良二 文
- 空飛ぶ救命救急室ドクターヘリの秘密/和氣晃司 著
- もうどう犬バエベ/セアまり 文 平澤朋子 絵

図書館ホームページでは、全ての新着図書のほか、各図書館の企画やお知らせを掲載しています。右のQRコードからぜひご覧ください。



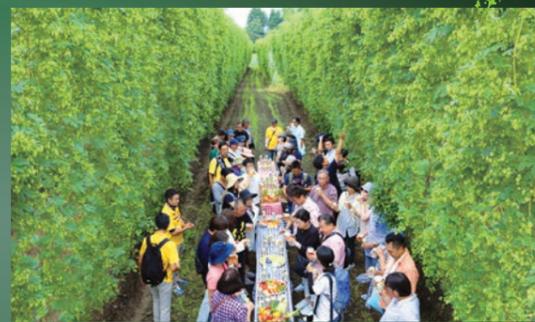
広報マンのつばやき



大正15年から13年間、横手高校と横手城南高校で教鞭を執った、作家『石坂洋次郎』のマンガパンフレットが完成しました。横手での生活が彼の作品に大きな影響を与えたといわれています。興味のある方は、石坂洋次郎記念館(☎33-5052)までお問い合わせください。(Y.T)

今月の表紙

編集後記



今月の表紙は、8月19日に行われた『よこてビアリズム』での一枚です。ホップの香り漂う中でビールを堪能した参加者たちは、初めて見るホップ畑に圧倒されながらも、なかなか味わえない貴重な体験に感銘を受けている様子でした。観光資源としてのホップの可能性を感じさせてくれる一日となりました。



藤原真理子さん

旬のものを旬の時期に提供いたします!

「休日に雑貨屋巡りをするのが趣味です」という藤原さんは、今年7月に十文字地域で起業しました。「昔からカフェを経営するのが夢でした。秋田の作家さんが作った陶器で、秋田の食材を提供するのがこだわりです」と語る藤原さんは、フード・コーディネーターの資格を持つ

本格派。レトロで落ち着いた雰囲気の内装は、つつい時が経つのを忘れてしまいます。

「秋田には素晴らしい食材がたくさんあります。季節に合わせたメニューを提供し、イベントなどを通じて地域の活性化を目指します」とすてきな笑顔で話してくれました。

これから起業を目指す方へ

思い立ったが吉日。いずれ落ち着いてから、と待っていたら時期を逃しますよ。でも創業前に事業計画書は念入りに作成してください。書くことで不安が軽減し自信もつきます。応援しています。

食堂cafe Amush(アムシュ) facebook/shokudocafe.amush



起業に関するご相談は…市商工観光部商工労働課 ☎32-2115